

薬品構造解析学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Maki T, Zhou Z, Irie Y, Matsunaga T, Onodera T, Imamichi S, Sasaki Y, Masutani M, Otaki H, Sakuda E, Tanaka Y, Murota H: Singlet-oxygen photosensitizers with a tetrad structure and a single BODIPY chromophore: An evidence for transition state stabilization of intersystem crossing. *Dyes and Pigments* 210: 110963, 2022. doi: 10.1016/j.dyepig.2022.110963.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	1	1

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
真木俊英・准教授	広報委員長	機器・分析センター協議会
真木俊英・准教授	作業部会委員	大学連携研究設備ネットワーク協議会

特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
真木俊英・准教授	質量分析用イオン化標識剤およびそれを用いた質量分析法	2007年6月20日	2012年10月19日	特願2007-163180
真木俊英・准教授	テトラヒドロピリジン誘導体及びその製造方法	1997年12月1日	出願中	特願平09-330510
真木俊英・准教授	ヒドロキシピペリジン誘導体及びその製造方法	1997年12月1日	出願中	特願平9-330509
真木俊英・准教授	2, 6-ジアルキルγ-ピロン誘導体の製造法及びその製造中間体	1998年1月12日	出願中	特願平10-3782
真木俊英・准教授	ヒドロキシエステル類の製造方法	1998年4月28日	出願中	特願平10-118418
真木俊英・准教授	光学活性ヒドロキシエステル化合物の製造方法	1999年2月17日	出願中	特願平11-038690
真木俊英・准教授	2, 6-ジアルキルγ-ピロン誘導体の製造法及びその製造中間体	1999年3月1日	出願中	特願平11-052546
真木俊英・准教授	フッ素化ラクトン及び/又はフッ素化シクロヘミアセタールの製造方法	2002年4月26日	出願中	特願2002-125126
真木俊英・准教授	ピラノシドエステル化合物の製造方法	2000年3月9日	出願中	特願2000-64413
真木俊英・准教授	1, 3-アダマンタンジオールの製造方法	2002年12月6日	出願中	特願2002-355627
真木俊英・准教授	光学活性myo-イノシトール誘導体の製造方法	2003年4月11日	出願中	特願2003-107557
真木俊英・准教授	エーテルまたはエステル製造方法	2011年3月28日	出願中	特願2011-70674
真木俊英・准教授	エーテル、エステルおよびチオエーテルの製造方法	2011年11月10日	出願中	特願2012-547752

真木俊英・准教授	光学活性 2-アシル化 1, 2-ジオール化合物誘導体の製造方法	2002年4月19日	出願中	特願2002-117057
真木俊英・准教授	化合物又はその塩、及び蛍光プローブ	2021年5月20日	出願中	特願2021-085478
真木俊英・准教授	化合物又はその塩、及び光増感剤	2021年6月10日	出願中	特願2021-097218
真木俊英・准教授	化合物又はその塩、及び光増感剤	2022年6月10日	出願中	特願 PCT/JP2022/023457